



2023年11月10日

各位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保
（コード番号：2702 東証スタンダード）
問い合わせ先 日本マクドナルド株式会社
取締役 執行役員 最高財務責任者 吉田 修子
TEL 03-6911-6000

2023年12月期第3四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の第3四半期累計期間（2023年1月1日～2023年9月30日）の連結業績につきまして、下記の通りご報告致します。

ハイライト

- 売上高は前年同期比で増加。既存店売上高は32四半期連続でプラスを継続。
- 昨年からの原材料費などの高騰の影響が緩和されてきているなか、売上が伸びたこと、各種コスト管理により、営業利益、経常利益、当期純利益が増益。
- これらの業績の進捗を踏まえて、2023年12月期通期の業績予想を修正。

（単位：百万円）

2023年第3四半期累計期間	実績	前年実績	前年比	前年比(%)
全店売上高*	576,723	529,109	+47,614	+9.0%
連結売上高	282,433	259,930	+22,503	+8.7%
連結営業利益	32,371	27,125	+5,246	+19.3%
連結経常利益	32,059	26,592	+5,466	+20.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,083	16,795	+3,288	+19.6%

*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

2023年第3四半期累計期間 前年同期比(%)

全店売上高	既存店売上高	既存店客数	既存店客単価
+9.0%	+7.5%	-1.5%	+9.2%

2023年第3四半期累計期間は、中期計画に基づくマーケティング活動や店舗・人材への投資の成果に加え、材料費等の急騰が続くなかサプライヤーやフランチャイズ法人と共にビジネスを健全に継続するために実施してきた価格改定により、全店売上高が5,767億円（前年同期比+476億円）となりました。

コスト面では、昨年の第2四半期頃から原材料費や物流費等の上昇が顕著となるなか、当第3四半期単独ではこれら影響が緩和されてきています。そのなかで売上高が伸びたことや各種コスト管理により、営業利益は323億円（前年同期比+52億円）、経常利益は320億円（前年同期比+54億円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は200億円（前年同期比+32億円）となりました。

なお、第3四半期累計期間の業績を踏まえ、通期の業績予想を修正しました（詳細は本日開示の「2023年12月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい）。

以上

※この資料は兜俱樂部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。